



©Yuki Asada

途上国から届いたMUJIのクリスマスギフト

街中を歩いていると、鮮やかなイルミネーションがまぶしいこの季節。どこを見てもクリスマス一色。株式会社良品計画 (MUJI) の店頭にも「たくさんの人に気軽に贈るプレゼント」をコンセプトに数々の商品が並んでいる。

誰にでも好まれるMUJIらしいシンプルなデザインのクリスマスギフト。実はこの中に、MUJIとJICAの共同企画で生まれたモノがある。石けんのように柔らかい手ざわりのソーブストーンでできた動物の置き物はケニアで、寒い冬にぴったりの暖かいフェルトの小物はキルギスで作られたもの。すべて、JICAの「一村一品プロジェクト」の支援を受けて

活動する生産者たちによる手作りだ。

実は、1年前から進められてきたこの企画。日本の品質基準や納期など、さまざまな困難に直面しながらも、日本と途上国、皆が「誰かを幸せにする贈り物を作りたい」と思いを一つにし、何とか店頭販売までこぎつけた。「多くのお客様の元へ届くことを願っています。来年も引き続き、現地の人とともに品質向上に取り組みたいです」と良品計画生活雑貨部の増田明子さんは話す。

クリスマスギフトで国際協力一。途上国から届いたMUJIのクリスマスギフトで、あなたの大切な人と途上国の人に幸せを運んでみませんか。



惑星の形をした飾りは、ゴムを張った板を使って丸くなるように形を整えていく

★ソーブ石の動物を4人、フェルトの惑星セットとめがねケースを各1人にプレゼント!→詳細は38ページへ全国のMUJIの店舗とウェブサイトで購入可能。

